

毎年のように豪雨災害が頻発している今だからこそ、一人一人が災害に備えることを我が事として捉え、社会全体としても危機意識を高める必要があります。そこで今回は、それぞれの防災計画を中心に質問しました。



9月定例会

「地域に根差した防災対策について」(要旨)

質問

豪雨災害、大型台風が予測される水害等に対し、住民一人一人が避難の情報や行動を時間軸に沿って考え、自分の行動計画を立てる「マイ・タイムライン」が注目されていますが、認識しておられますか？

答弁

マイ・タイムラインにつきましては承知致しております。災害時のいざというときに慌てず、逃げ遅れることがないように、普段から避難を検討しておくことは大変重要でございます。本年4月に市内全戸に配布いたしました総合防災マップにて浸水想定区域を確認するとともに、地域の実情に応じた避難について日頃からご家族や地域の中で検討していただきたいと考えております。

質問

高齢者や障害者など災害弱者の方の避難場所の確保も大きな課題です。その要支援者の方々の避難行動計画プランについてお聞かせ下さい。

答弁

要支援者の方々の個別の避難計画は自主防災組織に名簿を受理していただき、地域と要支援者が協力し、コミュニケーションを図り、お互いを信頼し、支え合える関係の構築が重要だと考えます。今年度は開催出来ませんが、防災のつどいや出前講座を通じて、名簿受理の勧奨・及び活用し、地域で要支援者の声を聞いていただくよう働きかけを進めたいと考えております。

質問

自分自身がとる防災行動を、時系列に整理し取りまとめる「マイ・タイムライン」を市民の皆さんに周知していくお考えはありますか？

答弁

ご提案の「マイ・タイムライン」につきましては、今後ホームページ等を通じて市民の皆様を紹介してまいりたいと考えております。

質問

災害が起こり被災した際、罹災証明の発行が必要となります。県行政書士政治連盟は、災害被災者支援として各自自治体での発行の手助けをしてくれると聞きました。災害に備え、行政書士との協定を結ぶお考えはありますか？

答弁

災害時における行政書士との協定につきましては、他市町村における協定の状況や提供いただける支援の内容、費用の有無を含め、今後調査研究してまいりたいと考えております。

質問

災害発生時に、高齢者や障害者など特別な配慮が必要な災害弱者の方を確認するための、避難行動要支援者名簿の作成はされていますか？

答弁

要支援者名簿は、平成29年度に対象者13,000名に名簿登録の同意書を送付し、約4,200名の方々が登録いただいています。しかしながら現在、地域防災の主力となる自主防災組織の中で名簿を受領いただいている組織は61団体です。



※詳細は インターネット中継をご覧ください

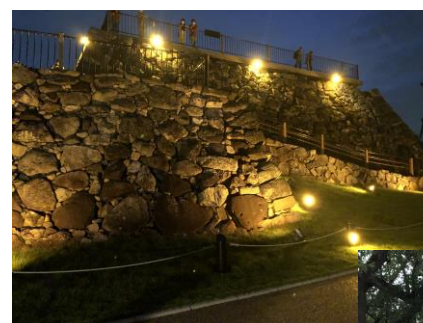


決算特別委員会に出席!

今回、初めて決算特別委員会の委員として出席しました。2日間に渡り、慎重に審議しました。

主な事業内容は

- ・新庁舎建設 約32億円
- ・小学校空調設備 約11億円
- ・外壁塗装、屋上防水 約7億円
- ・仮称 平和認定こども園建設 約2億6千万円 等



天守台 探訪

9/19 世界アルツハイマー月間を記念して天守台がオレンジにライトアップされました。認知症への理解促進が目的です。市長手書きの行灯も…。

10/1は、観月会が開催されました。天守台から眺める中秋の名月で、暑さも和らぎ爽やかな秋の風が吹き抜ける、お月見日和でした。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

メールアドレス 3cd.1dg.azuki.shi2maru@gmail.com

携帯 090-4038-6491